

青谷地区保健センターのあり方について

青谷地区保健センターのあり方について、社会福祉法人青谷福祉会へ青谷地区保健センターの建物部分の無償譲渡するための協議を進めております。

○概要

青谷地区保健センター（建設当時：生涯健康増進センター）は社会福祉法人青谷福祉会が特別養護老人ホームを建築するにあたり、平成12年度、過疎対策事業債を財源として旧青谷町と社会福祉法人青谷福祉会が合築したものです。（過疎債の償還は終了しております。）

築15年以上経ち、空調をはじめ施設の老朽化による故障等が目立ち始めています。当時最新の空調施設も現在は特別養護老人ホーム部分も含め多額のランニングコストがかかっています。

このようなことから青谷地区保健センターのあり方について検討していたところです。

このたび社会福祉法人青谷福祉会から青谷地区保健センター建物部分の無償譲渡の申し入れを受けました。

現在、青谷地区保健センターの施設使用頻度は低く、譲渡後は代替施設の利用するなど検討しており、ファシリティマネジメントの観点から譲渡することは可能であると考えています。

青谷地区保健センターで実施している事業は、支所や西地域の保健センター、その他の施設で実施可能です。

○現在の進捗

社会福祉法人青谷福祉会から譲渡の要望書が提出され、必要な手続きを進めています。譲渡時期については4月1日を予定しています。

代替施設利用についても各団体等と概ね協議済みです。

○譲渡する建物の概要

青谷町善田27-1

平成13年11月1日築 鉄筋コンクリート平屋造 763.71㎡